

閉 会 挨 拶

吉 田 靖

国立大学財務・経営センター理事

【吉田】 国際シンポジウム、「高等教育システムの改革とその結果」の閉会に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

まず初めに、本シンポジウムにおいてご講演をいただきましたスピーカーの先生方には、海外からはるばるお越しいただき、最新の知見をご披露いただきました。この場をかりて厚く御礼申し上げます。

また、同時に、多くの参加者の皆様方にご参加をいただき、活発にご議論をいただきました。必ずしも時間は十分ではなかったかもしれませんが、おかげさまをもちまして、大きな成果を上げてシンポジウムを終えることができましたことを心から感謝申し上げます。

知識社会への移行とグローバル化を背景といたしまして、各国で高等教育機関の強化が求められており、そのため、それぞれ高等教育改革に向けた取り組みが進められていますが、その成果と課題の一端が本日のシンポジウムを通じて明らかになったのではないかと思います。まだ進行中の改革もございますので、当センターといたしましても財務経営の観点を中心にいたしまして、引き続きフォローしてまいりたいと存じます。

最後に、それぞれの国の高等教育の今後のますますの発展と、ここにご参集の皆様方のご活躍を祈念いたしまして、閉会のごあいさつとさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。